

2007. 11. 11 「おもしろ探険ハウス」オープン



NPO法人風のがっこう稚内(稚内市朝日6丁目)理事長の佐々木政憲 稚内北星学園大学長(左)と設立メンバーの島寿男さん



風のがっこうの敷地内にある「おもしろ探険ハウス」子どもたちの活動拠点としてプレゼントされましたこの日はハロウィンの飾りつけをしました。

2008. 2. 23 「子どもの森」カラスの巣落としと毎木調査



爆弾低気圧にもめげず、いざ、毎木調査へ出発



秋にみつけたカラスの巣を枝を切って落とす。取り除かないと親鳥が森に入った人間を襲って危険なのです



無事取り除いたカラスの巣。かわいそうだけど仕方ありません。



ネイチャー・ガイドの伊藤さんに教えてもらいながら毎木調査をする子どもたち

2007. 11. 10 「子どもの森」の笹刈り

「子どもの森」の予定地は農業振興地域になっていましたから勝手に手を加えることができませんでした。「開発行為」になるからです。ようやくその除外申請も認可され、8月の現地調査のときに約束した笹刈りを実行しました。



子どもたちも笹鎌を手に笹を刈ります



急遽、排水路に橋を架けようということになり、笹原の中から枯れ木を探してきて橋を架けているところ



笹刈りを終えた子どもたちは、木登りでカラスの巣をみつけました



「子どもの森」の中にあると危険なカラスの巣を発見。次回の毎木調査のときに取り除くことにしました



子どもたちが1時間で釣り上げたヤマメやイワナ



釣った魚を焼いて自然の命をいただきます